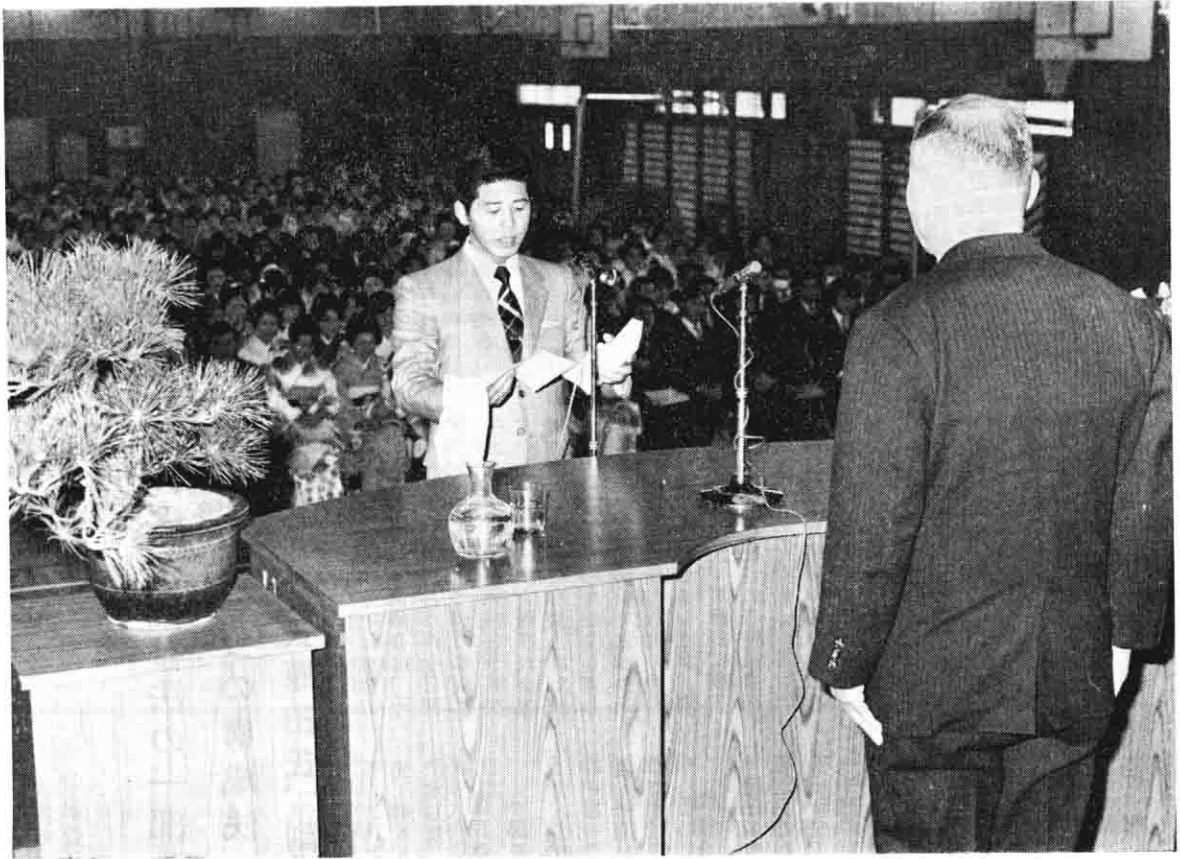


八郷伝報

町の人白

	1月1日現在	前月比
男	13,718	△ 5
女	14,111	▲11
計	27,829	▲ 6
世帯数	5,766	▲ 4



謹賀新年

1 月
4 8

350名の門出を祝う……………

1月15日の「成人の日」町では350名の青年が成人の祝福を受けました。▷午前10時に開会された式典では町長から「自覚と誇りをもって社会人としての責任をはたしてほしい」とお祝いと激励のことばがおくられ、成人証書と記念品が授与されました。▷この人たちが、一人前の社会人として豊かな町づくりの新しいにない手として活躍されることを期待したいものです。

「自然休養村センター」 「国民宿舎」工事着工！ センター3月完成予定



クワを入れる町長
— センター起工式 —

自然休養村センター、国民宿舎と相ついで起工式が行なわれました。

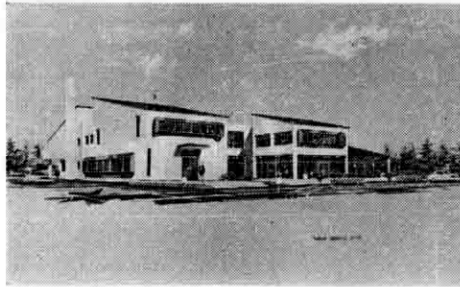
自然休養村センター（写真完成予想図）は大字須釜の小幡中学校跡に、また、国民宿舎は大字小幡の広根場に建設するもので、起工式は十二月二十六日、それぞれ現地で行なわれました。自然休養村センターは、住民と観光客の交流の場であるという基本的な構想のうえで、すていいきますが、センターは事業の中心的施設として、休養村の案内の役割はもちろん、物産の展示会場や食堂なども設備されます。このほか、会議室も設備されますので、完成しますとみなさんにもひろく利用していただけることとなります。

この自然休養村センターは三月三十一日、国民宿舎は来年三月

月完成の予定です。

自然休養村センターと
国民宿舎のあらまし

◎自然休養村センター
延面積九七二平方メートル。
鉄骨二階建。食堂、展示会場



会議室等を設備。工事費五、一五〇万円。
◎国民宿舎
延面積二、七七〇平方メートル

老人福祉法の一部改正など

議会の構成決まる 議長原田氏、副議長渡辺氏

昭和四十七年最後の
第四回定例議会は、十
二月十五日から七日間

の日程で開かれ、二つの専決処
分の報告と一般会計補正予算な
ど、九つの議案が上程され全議
案について慎重に審議された結
果、原案どおり可決成立しまし
た。また、定例議会では議長を
はじめ新しい常任委員会の委員
の選任が行なわれましたが、議
長に原田孟嗣氏、副議長に渡辺
啓治氏が選任され各常任委員
も決まりました。

国民健康保険条例の
一部を改正

老人医療費公費負担制度をこ
の一月一日から実施するため、
老人福祉法の一部を改正したも
のです。

特別会計補正予算

国民健康保険特別会計予算を
補正するもので、歳入は県支出
金七十三万円、繰越金七十三万
一千元の百四十六万一千円。歳
出は保険給付費百四十六万一千
円です。

一般会計補正予算

一般会計予算を補正するもの
で、歳入は地方交付税、国庫支
出金、県支出金など四千九十九
万円の補正増と橋梁整備事業の
うち、光安寺橋整備事業の国庫
補助の決定にともなう補正並び

ル。地上三階、地下一階建。
部屋数三〇（二二人収容）
工事費二億一、五〇〇万円。

「自然休養村センター」
「国民宿舎」建設工事
請負契約する

いずれも請負契約の締結につ
いて、指名競争入札の結果、
自然休養村センター建設工事（
契約金五千五百一十万円）国民
宿舎建設工事（契約金二億一千

に宇治会橋外一件のかけ替え工
事の中止による地方債の補正減
額が二千六百十五万円で、実質
一千五百七十五万円の補正増と
なります。歳出は柿岡団地営農
道整備事業工事請負代五千七十
八万六千元、県営土木工事地元
負担金一千万円など、補正増額
が六千九百四十四万四千円、林
道開設工事請負代六百七万円、
国庫負担金の増額などにより柿
岡小学校工事請負代一千二百八
十五万円、橋梁新設改良費二千
五十万円など補正減額が五千三
百六十九万四千円で実質一千五
百七十五万円の補正増となりま
す。

新しい議会構成

- ◎議長 原田 孟
- ◎副議長 渡辺 啓治
- ◎総務常任委員会
- ◎岩本佳之 ○永井 清 菊
- ◎地茂雄 峯 広近 原田 孟
- ◎桜井敏雄
- ◎教育民生常任委員会
- ◎中村謙一 ○助川愛民 真
- ◎家正一 関 惇三 鈴木栄治
- ◎産業経済常任委員会
- ◎島田喜久雄 ○鈴木貞一
- ◎足立 清 桜井 正 大久保
- ◎芳太郎
- ◎土木建設常任委員会
- ◎富田新一 ○永井敏夫 田
- ◎中 拓 岡野重己 渡辺啓治
- ◎野内和夫
- ◎印委員長、○印副委員長

八郷公民館長

田上氏の後任に桜井氏

田上嘉雄68氏の退任にともない、新しい八郷公民館長に大字小幡の桜井太郎69氏が一月十一日付で就任しました。

田上氏は、一昨年六月就任以来一年半の間、社会教育発展に



桜井太郎氏

尽されてきましたが、このほど退任されたものです。

新しく就任した桜井氏は、長年学校教育に尽くされてきた方ですが、その経験を生かし今後は社会教育にお力そえをいただくことになりました。

略歴

大字小幡一、二三五の二 明治45年4月13日生 茨城師範学校卒 小幡小学校長 小幡中学校長 柿岡小学校長 柿岡中学校長 町中学校校長

住民サービスを基本に

今回はからずも八郷公民館長に任命され、重責を担うことになりました。わたくしは、もとより浅学未熟であります。生けんめい努めたい所存です。よろしく願います。

公民館は、終戦後間もなく誕生し今日までにたいへん大きな足跡を残され、現在では日常生活に密着しそれだけに各町村はもちろん、県でも国でもこの充実発展に大きな期待をもち力をそそいでいるところだと思います。

八郷町でも、今までよき指導者のもと関係者の理解協力によ

公民館長 桜井太郎

さかいつそ加わって参りました。よりよき社会への推進、住民へのサービスという目標を達成するためには、皆様

の積極的なご協力をお願いする次第です。公民館はわたしたちのものという意識のもとご助言ご協力を切に願っています。

ごあいさついたします。

このたび教育委員会委員に任命されたため、公民館長を退任することになりました。

郡の公民館連絡協議会や県の会議、さらには関東ブロック等の会議に出席して研修をしてき、ようやく公民館の仕事の重大さをわかってきたところでしたが、一人の人間が二つの仕事を同時にすることは、たいへん困難に思われます。このようなどころから、八郷公民館

退任のごあいさつ

大字青田 田上嘉雄

長を退任し、教育委員会委員の仕事に専念することにいたしました。この二年間、婦人学級をはじめいろいろな会合で町民の皆様にご協力いただき、大過なく過ごすことができました。心からお礼申し上げます。

今度は立場をかえて、いっそう社会教育発展のため努力していきたいと思えます。皆様のご協力を心から感謝いたしまして退任のごあいさついたします。

チューリップ 全国大会の参加者 真家地区を視察

チューリップ球根、切花の全国大会がさる十二月八日、九日の二日間、土浦市農業協同組合で開かれました。この大会に参加した一行が、チューリップ生産のさかんな大字真家地区をおとすれました。

一行は近くは埼玉、遠くは徳島、福岡などから全国大会に参加した生産者や種苗業者、それに各県の関係者など五五名です。町からは、この全国大会に八郷町花き組合(組合員三五名、会

長を退任し、教育委員会委員の仕事に専念することにいたしました。この二年間、婦人学級をはじめいろいろな会合で町民の皆様にご協力いただき、大過なく過ごすことができました。心からお礼申し上げます。

今度は立場をかえて、いっそう社会教育発展のため努力していきたいと思えます。皆様のご協力を心から感謝いたしまして退任のごあいさついたします。

季節のうつり

節分

節分というのは季節の変わり目のことで、むかしは春夏秋冬ごとにこの日を祝いましたが、寒三十日が終わって冬から春にはいる、立春の前日は一年の終わりにも当るといふので、とくに重んじられたのでしようか、もとは中国の邪気はらいの行事で、わが国には室町時代に伝えられたようです。

節分の夜、大きな声で「福は内、鬼は外」とどなりながら豆をまくのを「鬼やらい」といいます。つまり悪魔の鬼を追い払うためにする行事でその豆を「年の豆」とか「鬼打豆」といい、その行事をする人を「年男」と呼んでいます。この夜、各地の社寺では有名人や芸能界の人を年男に仕立てて景気よく豆をまかせています。

ホウロクでいった大豆をマスに入れて、目をつぶって自分の年より一つだけ多く握れたら、ことしは運勢がいいとか、案外おもしろい遊びにもなっているようです。

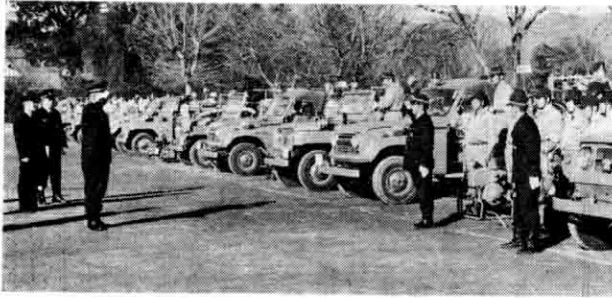
町消防力を披ろう

消防団出初式

かすかすの表彰も行なわれる

八郷町消防団恒例の「出初式」が一月九日、八郷公民館グラウンドで盛大に行なわれ、町の消防力が披ろうされるとともに消防行政の功績に対するかすかすの表彰が行なわれました。

「出初式」は、団員六八七名
機械器具の点検をする
町の消防長



が制服に身をつつみ、町の消防長や多数の来賓の見守る中で、分列行進や消防自動車ポンプのパレードが行なわれ消防に対する意気を示しました。

午前九時に開会、団員は整列し消防長に対し儀礼をかわしたあと、服装点検、機械器具の点検とつづき、第六分団第八部の可搬式動力ポンプ、第八分団第一部の消防自動車ポンプの模範

操法が披ろうされました。このあと、分列行進に入ったわけですが、整ぜんとした行進のあとに一七台の消防自動車ポンプがつづき、消防力の力強さをいかに示しました。

なお、点検官講評の中で町の消防長は、整ぜんとした行進をたたえるとともに、日ごろの骨折りに対するお礼と今後の消防行政に対するご協力をお願いしました。

最後のいっせい放水は、大字半田の恋瀬川堤防沿いで行ない「出初式」はどここおりにく終了しました。

「出初式」での表彰者は次のとおりです。



「出初式」でのいっせい放水

日本消防協会会長表彰

●精績章 吉田広司(柿岡)

日本消防協会表彰(地方自治消防制度二五周年記念)

●功労章(二〇年以不動続者)

原田伝左エ門(半田) 舟橋保(柿岡) 倉持重男(下林) 込



町長表彰を受ける消防員

山一夫(小幡) 吉田広司(柿岡) 谷島博久(瓦谷) 谷田部義雄(柿岡) 久保田芳(柿岡) 植木昭夫(柿岡) 大関久(柿岡) 森光男(柿岡) 鯉淵一郎(柿岡) 大沢勝夫(柿岡) 梅沢松五郎(柿岡) 片野(柿岡) 長谷川操(小幡) 中島兵右エ門(小幡) 野村一郎(鯉淵) 関操(友部武夫(太田) 谷仲力(吉田重信(中戸) 郡司徳衛(鈴木善次(宇治会) 小河原千里(比気辰雄(小幡) 桜井与重(井旭(山崎) 真家哲一(柴間) 大槻肇(宮ヶ崎) 安達健一(真家) 長谷川芳男(菱沼定夫(東成井) 保坂昭夫(倉田茂雄(皆川信夫(倉田実(荒井重雄(山崎) 菊地猛(下林) 上野武伯(市塚淳(片岡) 飯塚喜六(下林) 宮本四郎(岡田平太郎(岡田豊吉(以後崎敷(柴内) 関茂利(上田照雄(弓弦) 助川堯春(飯島孝一(柴内) 上野堅蔵(小沢弘(富浦沢) 大貫正男(上林昭吾)

県消防協会会長表彰

●竿頭級第四分団第一(大塚) ●功労

章原田伝左エ門(半田) ●感謝状(三〇年以上勤続者の妻) 菱沼さと(東成井)

県知事表彰

●功労章(三〇年以上勤続者) 菱沼定夫(東成井) (二〇年以上勤続者) 久保田芳(柿岡) 森光男(鯉淵一郎) 大沢昭夫(友部武夫(太田) 谷仲力(鈴木善次(宇治会) 小河原千里(桜井与重(小幡) 倉田茂雄(東成井) 市塚淳(片岡) 上野武伯(下林) 飯塚喜六(宮本四郎(岡田平太郎(岡田豊吉(以後崎敷(柴内) 大貫正男(富浦沢)

町長表彰

●優良分団 第六分団第八部(山崎) 第八分団第一部(半田) ●優良団員 大関久(柿岡) 木下静雄(野村仁(瓦谷) 桜井武男(下林) ●感謝状(火災の早期発見) 寺田義光(柴内) 友部育代(大塚) (消防団発展の協力者) 早川盛太郎(柿岡) 第五分団第四部後援会(代表水瀬利男) 第五分団第六部後援会(代表比企信夫) 十三塚部落(区長内田国太郎) 里部落(区長富田豊) 稻子部落(区長飯村貞雄) 小幡上宿部落(区長桜井英雄) 小幡崎守雄(柿岡) 岩本佳之(須釜) 潮田明(大増) 笹沼栄夫(下林) 萩原路博(片岡)

② 参加して海外派遣青年堅中県

デンマークをあとにわれわれ一行三八名はバスで国境を越えドイツに入りました。このため、フェリーボートを約一時間利用した自由なひと時をドイツの少女達とかな言ではありましたが、会話をたのしみました。

アウトバインをハンブルグへ。広大な平野に一直線につながるこの道路は、ヨーロッパ各国を結ぶ幹線道路です。われわれに手をふってくれる大型トレーラー・トラックのドラ

イパー達。工事現場がやたらと多い。

ハンブルグは港町のため警察では一日三、〇〇〇回もの出動があるということです。また、クルマのラッシュ対策として、出勤時には郊外から市内(午前)へ、退勤時は市内から郊外(午後)へと一方通行となる、たいへん合理的な規制がなされています。

ドイツではハンブルグ、フランクフルト、ケルン、東西両ベルリン等を回り、ヨーロッパ青年の家、公共職業訓練所、ギムナジウム、西ベルリンでの交換会、東ベルリンの視察を実施しました。

何回か航空機を利用して西ド



イツ国内を飛びましたが、警戒が厳重なものにはおどろきました。それとはうらはらに、街を走る路面電車は広告主が自由に化粧させ、カラフルな電車が走り回りゴミも日本と同じように多く目立ちました。

【ドイツ】

壁のベルリンをつめた

久 橋 高 柳 青 下 大 字

こうして、交通、物価、国民性、経済などを見ると、何か日本と似ているようで、駐車場の問題、交通問題をはじめ、工事の現場が目立つなど、日本と同じ悩みをかかえているように思いました。われわれも日本を離れて何日かが過ぎ、日本料理が食べ

たくなりベルリンでの夜、自由時間にさがし当てた「レストラン東京」で食事とシャレルでしたが、お茶づけ、酒一本で一千円なり、物価高はやはり日本だけではありませんでした。

翌日、東西両ベルリンを分けるつめた壁を越え東ベルリンに入りました。この国境はおそろしく、ピストルを持った兵隊がバス内に入り込みバスの車体の検査など厳重警戒のため、わたくしは一言も話さず回りを見ると、国境越しに会話をかわし涙ながらに別れていく姿が目に入り、それを見て涙をこらえるのがやっとなりました。その中を銃を持った兵隊が厳しくつめた警戒しているのです。このような民族の悲劇とも言えるべきこの壁は、市民の前にもう大きな立ちだかっているようです。ある人は「永久にこの壁は残るだろう」また、ある人は「あと一〇年でなくなり平和がくるだろう」と語り

西ドイツのある青年は「われわれが努力して取り除かなければならない」と語ってくれました。この力強い一言をドイツでの思い出として、スイスへとその日空港を立ちました。(写真はドイツの公共職業訓練所) つづく

動脈硬化

みんなの健康

動脈硬化は一〇代の終わりごろからハシリが見られるとさえ言われます。動脈硬化の予防は私たちの声を聞いたらもう心がけてください。

動脈硬化の因子としては、遺伝、年齢、ホルモン、合併症、気温、ストレス、職業、運動量、薬、アルコール、食事……などがあげられますが、食

余分のカロリーが原因

防止にはまず食事の改善

事が動脈硬化を促進させる最も大きな因子ではないかと言われています。

動脈硬化は血液の中のアラ（血清コレステロールや中性脂肪）が多くなることと密接な関連があり、血液の中のアラを増やさないような食事の取り方を心がけなければ、動脈硬化の予防になり、動脈硬化の起こる時期を何年も先に延ばせます。動脈硬化の予防は成長期からすでに「余分のカロリーを取らない」という考え方をもち実行することにあります。

人は動脈とともに年をとる、とも言われます。暦年令はど

にもなりません、次にあげる食品群を参考に生理的年令はいつまでも若くあるよう心がけてください。

血清コレステロールに影響する食品群

- 著明に上昇させるもの
バター、チョコレート、シュークリーム
- やや著明に上昇させるもの
牛乳、チーズ、クリーム、豚

- 中程度に上昇させるもの
鳥アブラ身、ウズラ卵、豚ひき肉、ウィンナー、即席ラーメン、ケーキ、豚ロース、かばやき
- ほとんど上昇させないもの
食パン、ご飯、ドーナツ、卵白、サケ、イカ、マゲロ、シジミ、サンマ、ウナギ、野菜サラダ、かまぼこ、めざしちくわ

- 下降させるもの
うどん、マカロニ、中華そば、日本そば、とうふ、生あげ、がんもどき、油あげ、マヨネーズ

はたちの声



一月十五日、わたくしは成人式をむかえました。この日がある人は未成年かもしれせん。また、ある人は新しい人生への第一歩と考えるかもしれせん。しかし、わたくしにとっては青春の途中でむかえた「ひとつの点」だと思えます。このような「ひとつの点」だけで、わたくしという人間がそうそう変われるとは思いませんが、

その「ひとつの点」が決して無意味ではないだろうと思えます……

今の時代は物質的にはとても恵まれています。しかし、その反面、わたくしたちの心に優しさというか、ゆとりというか、何か人間性の

二〇歳というひとつの点

大字宇治会 鈴木初枝

ようなものが欠けている気がします。社会の門はずべてといってよいほど解放され、したがって自分自身の力をひとつに集中し、そのことに突き当たろうと努力することもしないし、まわりがわたくしたちを通り抜けさせてくれるのだ、などという甘い考えを持ってしま

ます。…… わたくしなどは、経験よりも書物や雑誌などから得た知識の方が多く、他の人と会話をしても何か確信が持てません。そんな知識で人間を解釈したり、判断しようとしても「ほんとうの人間」というも

いでしよう。 わたくしという人間の青春の道が険しく、試練が山ほどあればあるほど得るものも大きいと思えます。成人式をむかえたから、満二〇才になったからといっておとなのだと言ふのではなく、精神的かつ人間のな成人になるよう努力したいと思えます。そして若さに甘えず、自己反省をし社会の中の一つだという理性を決して忘れずに「二〇才というひとつの点」を意味のあるものにするため、毎日を誠実に自分の力の限界まで精いっぱい青春を生きしていきたいと思っています。

南中学校には

竹ぼうきなど

このほど、南中学校(森幾喜校長)に竹ぼうき二〇本とぞうきん二〇枚が寄贈されました。贈り主は小幡地区百寿会第五クラブ(代表羽生重氏)です。

南中学校には、これまでもたくさん清掃用具が百寿会から贈られ、校内美化に利用されています。学校では心こもった清掃用具をさっそく利用することにし、さらに校内美化に力を入れていくことにしました。

老卒業生に今回も

写真のプレゼント

柿岡の斉藤重夫さん(師)は、老人大学第二期卒業生四名にはがき大に引きのばした写真をプレゼントしました。

斉藤さんは毎回卒業生には欠かさず写真をおくりつつけており、今回も卒業式にはさっそく役場議場にかけつけ撮影してくれました。

心身障害者に クリスマスプレゼント ことしは66名に

町では、クリスマスを実にひかえた十二月二十日と二十一日にかけて、二〇歳未満の心身障害者にケーキをプレゼントしました。

ケーキのプレゼントは、みなさんから寄せられた歳末たすけ合い募金の一部で毎年行なっているのですが、ことしは六六名のかたが

町では、クリスマスを実にひかえた十二月二十日と二十一日にかけて、二〇歳未満の心身障害者にケーキをプレゼントしました。

また、今回は新たに設けられた社会福祉基金から重度の心身障害者四三名には、三千円の慰問金が支給されました。この慰問金は毎年支給していきます。

このほか、町と郡の心身障害父



保育所に遊具やノート のプレゼント

このほど、柿岡など五つの保

母の会から会員に菓子詰などがおくられ、障害者のかたがたはあたたかい善意に包まれ、明るいクリスマスをむかえることができました。

育所へ、柿岡の久保田義溪さん(師)から「とびなわ」一〇〇本(一万五千円相当)が贈られました。久保田さんは、寒い冬を子どもたちが元気に過ごされるようにとの暖かい心づかいから贈ったものです。

また、柿岡の来栖辰造さん(師)は、子どもたちのお年玉にと柿岡保育所の全児童(六六名)にノートとエンピツをプレゼントしました。来栖さんは、交通安全から子どもたちを守ってやりたいと、わざわざ交通安全のお守り札も受けてきてくれたという事です。



ことしこそはと それぞれの願いをこめて新春を迎えられたことと思えますが、わたしたちの生活にはその大小を問わず、何か希望をもちそれを実現するために自分をわかせることこそ、欠くことのできないものでしょう。

とくにことしは、世界的に内政指向の年であり、人間回復への経済重視のときとみられていきます。そして、書店ではやさしく書かれた宗教書がすいぶんの売れ行きとのこと。これは物質的豊かさに失望した人たちが、精神的な豊かさを求めだした査証ではないでしょうか。

ことしこそは豊かに 教育長 桜井隆一

しかし、心の落ち着きを求めるといっても、そう簡単にいくものではありません。まず望みを小さくして、ちょっとしたものに喜びを求めることがたいせつで、一ちぎりの白雲を見ては果てしない青空の広さを感じたり、一皿のいり卵にも作る人の心づくしを味うことができれば心豊かな生活ができるというものです。

る能力を養うことが肝要でしょう。次は自分の仕事を好きになることです。他人の麦飯と言われるように、自分の仕事に満足できないのが世の常でしょうが自分の仕事を嫌いだと決めこんでいる人は、仕事に不愉快な感情を繰り返して、感情病に取りつかれるだけです。また、そうした人はどんな仕事を見つけても、それが好きになれないものです。それに反して、仕事を好きになれば、それをうまく成しとげること自体が楽しみにもなるし



しい快活なことを言う習慣をつけたいものです。世の中には耳ざわりな嫌なことや、不平や不満や泣きごとしか言えない人がいるものですが、とげとげしいものの言い方よりも、ユーモアに富んだ警句、小気味よい機智、また、どんなにつらいことを背負っても跳びはねるように笑しに愛想よく生活していれば、人を楽しくするばかりでなく、いつの間にか自分も楽しくさせるものです。

そのうえ、社会的に意識あることと喜びを感じることでできれば、雇っている人にも自分自身にも快い感情を発散して、それがまた自分を楽しくします。また、幸福な生活には仕事とは別に何かよい道楽をもつことも欠かせない条件でしょう。盆栽、絵、短歌いすれでもよいでしょう。心から没頭できる興味の対象をもって新しい経験をつくったり、創造的な努力をして自分の欲求を満足させるのがよい方法ではないだろうか。それでもまだ満足できなかつたら、楽せめてことばだけでもよい、楽

老人医療費支給制度

所得制限がなくなりました

この一月一日から老人医療費支給制度が実施にうつされ、町内に居住する七〇歳以上の高齢者は、すべての医療費が無料になりました。

なおこの制度について、前月号で「老人医療費支給制度には所得制限がある」とお知らせしましたが、さる十二月に開かれた定例議会で国民健康保険条例の一部が改正され、所得制限制度が廃止されました。このため七〇歳以上の高齢者には医療費の負担がまったくかからないことになりました。

- お医者さんに無料 でかかれるとき
- (1) 保険証、老人医療費受給者証、老人医療費請求書を病院の窓口へ提出してください
- (2) 無料となるのは自己負担分だけで付添料や部屋代の差額、往診時の車賃は無料になりません
- 病院の窓口で現金を支払ったとき
- 受給者証の更新交付を受けるときは

- 老人医療費を受けられる人は
- (1) 年令が七〇歳以上であること
- (2) 町内に居住地があること
- (3) 国民健康保険または社会保険の被扶養者であること
- 老人医療費の支給を受ける手続きは
- (1) 印かんと保険証を国保年金課へ持参し申請してください
- (2) 七〇歳の誕生日の月の一日から受けることができますから早目に手続きしてください
- (3) 住所、氏名、扶養義務者、加入医療保険が変わったとき
- (4) 自動車事故等のため治療を受けたとき

わたしたちの生活は、今この瞬間の積み重ねです。したがって、今この一時を楽しくほがらかにすることがたいせつではないでしょうか。もちろん、わたしたちは将来の計画もしなければならぬのは当然のことですが、さきさきのことだけをあてにしたり、もの欲しげに何かをさがし求めたりせずに、現在に全力を尽くすことが将来を保証するもっとも確実なことなので、現在の仕事、考え方、生活の楽しさ、人との協力等に努力してほしいものです。

寄せられた共同募金

地区	目標額	実績額	未たすけ あ募金
柿岡	169,920円	152,790円	33,210円
小幡	108,000	116,810	29,070
芦穂	107,680	90,880	20,200
恋瀬	102,720	100,040	20,260
瓦部	84,320	78,790	18,370
園会	124,480	127,780	21,920
林部	86,720	87,680	16,970
小枝	95,680	93,540	18,780
その他			45,049
計	879,520	848,810	223,829

共同募金・歳末募金

みなさんの善意 100万円を越える

まして、別表のような実績を上げることができました。
町募金会では、共同募金額は

- 昭和四十七年十月から実施いたしました共同募金および歳末たすけ募金はみなさんをはじめ区長さんや婦人会の役員さんたちのご協力により
- ▼長期間療養入院患者へ 五千八百四十九円
- ▼柘植忠夫氏(小見) 一千円
- ▼役場職員一同
- ▼八郷ライオンズクラブ(代表 表井芳郎氏) 三万円
- ▼八郷町百寿会連合会(会長 菊地万之助氏) 八千三百円
- ▼畔川吉太郎氏(柿岡) 衣類二七点



県共同募金会にさっそう送金しました。また、歳末たすけ募金は長期療養患者のかたがたなどにおくりました。

全農家対象に基本調査 10アール以上の 耕作者が該当します

昭和四十八年茨城県農業基本調査が二月一日、全県下いっせいに行なわれます。この調査は、県統

- 1 経営耕地面積一〇アール(約一反部)以上の農業を行なう世帯
- 2 経営耕地面積一〇アール未満であっても、調査期日前一年間における農業生産物の総販売額(総売上げ額)が五万円以上である世帯
- 3 協同組合及び会社等で前記1又は2のいずれかに該当する農家以外の事業体

計調査条例および県農業基本調査規則の規定にもとづいて、茨城県の実態を明らかにしようとするもので、農業行政施策の基礎資料となるものです。
調査は農家全部を対象に行ない、次にかける範囲の農家が該当します。

1月の納税

町民税 第4期
国民健康保険税 第4期
麦共済掛金

- ▽精はく身障者へ 四万六千二百円
- ▽老人ホームへ 一万一千円
- ▽準要保護世帯へ 十六万八千七百円

拠出年金の受給者

現況届を提出
してください

拠出年金(老令、通算老令年金)を受けている方は、毎年一回「国民年金受給権者現況届」を二月十五日までに国保年金課に提出してください。
この現況届が提出期限までに出不されないと、年金の支払いが一時ストップされることになり、忘れずに提出してください。

一月末から二月はじめにかけて、統計調査員が訪問し調査にあたりますが、調査内容については統計以外の目的には使用されませんので、ご協力をお願いします。

水陸稲の共済金
決まる
総額九二五万円

地区別水陸稲共済金

地区	種類	水 稲	陸 稲
柿岡 小幡 芦穂 恋瀬 瓦部 園会 林部 小枝	岡	898,300円	147,280円
	幡	1,087,200円	39,840円
	穂	1,029,300円	71,200円
	瀬	675,800円	206,960円
	部	880,300円	84,560円
	会	954,600円	198,640円
	園	1,166,700円	165,520円
	林	1,579,200円	69,600円
	小		
	計		8,271,400円

時間の励行

会合への不参加、または遅れるときは、主催者へ便利な方法で連絡するようにしよう